



ベンゼン合成装置

(米国 ¹⁴Culp コンサルティング LLC 製)

¹⁴Culp コンサルティング LLC 製ベンゼン合成装置は、有機物や非有機物の炭素ベースの物質を最先端の化学合成技法により、高純度のベンゼンに置換のできる装置です。そして、この ¹⁴C のサンプルを液体シンチレーションカウンターで容易に測定できるサンプルにするものです。

主なアプリケーションは以下の通りです

- バイオベース濃度試験規格 ASTM D6866-16 及び CEN-16640 (米国農務省) . . .
- 再生可能炭素含有量の測定 . . .
固体、液体燃料量及び燃焼排気ガス中の生物起源炭素含有量の測定 . . .
- 放射性炭素含有量測定 . . .
- 放射性炭素による年代測定 . . .
- 食品、調味料、飲料等の真正試験 . . .
- 科学捜査 . . .
- 気候変動研究 . . .

ベンゼンへの置換の利点

- バックグラウンドレベルの非常に低い ¹⁴C サンプルを、液体シンチレーションカウンターで高効率で測定できるような優れたサンプルにすることを目的としたものです。正確な ¹⁴C の測定にはきちんとした標準物質 (NIST-シュウ酸) と、厳正に証明されたバックグラウンドサンプルが必要です。
- ベンゼン合成装置により、高い純度のベンゼンに置き換えされたサンプルは、今やケミカルとカラークエンチングの補正の必要のない優れたエネルギーレベルを有する、しかも光学透過度の素晴らしいサンプルとなり、計数効率も 90% 以上得ることができます。
- 他の液体及びガス測定法と比較して、5g までの ¹⁴C サンプルですと最適な測定効率を得られます。
- 内蔵された真空システムの使用により、汚染フリーで、しかも極めて高度に化学処理することにより精製されたサンプルとなり、更にラドンを迅速に除去でき、これらの操作を通してアイソトープの組成を維持できます。



- この合成装置は完全なステンレススチール製であり、そして化学処理を行う部分はパイレックスガラス製です。更に他の部分は PVDF（ポリフッ化ビニリデン樹脂）や TFE（テトラフルオロエチレン）などでできております。
- システムの操作中に生ずるメモリー効果や、漏れによる汚染や長期操作等による劣化を除くため、ラバーやシリコンラバー、その他原因となりうる材料は使用しておりません。
- 機械的ゲージにより、電源の不良中でさえ、操作の部分的圧力のモニターが可能です。
- 合成装置の 2 つのオーブンと、更にオプションのデュアルオーブンは、プログラム可能な温度コントローラー、半導体リレー、更に酷使に耐える K タイプサーモカップルにより、コントロールすることができます。



デュアルオーブン

ベンゼン合成装置 規格

《本体》

183cm（高さ）×102cm（幅）×51cm（奥行）
 重量 68kg
 電力: 220V, 50/60Hz, 20A または 110V, 50/60Hz, 20A
 しっかりと固定可能なキャスターが付属しています

《オプション》

デュアルオーブン
 20cm（高さ）×76cm（幅）×20cm（奥行）
 重量 12kg



輸入総販売元

桑和貿易株式会社

Email: office@sowa-trading.co.jp
 URL: <http://www.sowa-trading.co.jp/>

東京: 〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-7-1 (瀬木ビル)
 TEL:03-3862-2700(代) /FAX:03-3862-6300
 大阪: 〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5-3-4 (新大阪高光ビル)
 TEL:06-6390-2151(代) /FAX:06-6390-5620